



# 岡山県原水協通信

2012年7月25日 No230  
原水爆禁止岡山県協議会  
700-0981 岡山市北区西島田町4-25  
TEL086-244-4526 (F)805-6172  
kenmin@po5.oninet.ne.jp

## 総社 市長・議長が行進の先頭に

### 片岡 軸足をしっかり持った市長 外交姿勢を強調

7月23日、県内行進第8日目は総社市山手支所を出発し、総社市役所、総社市清音支所経由で倉敷市真備支所のコースでおこなわれました。

午前10時半、総社市役所に到着した行進団を片岡聡一市長、渡邊繁雄市議会議長ら市職員約30名が拍手で出迎え、歓迎集会が行なわれました。

片岡市長は「世界に核兵器があっていいわけがない。軸足をしっかり持った政治が大事だ。アメリカに対する日本政府の外交姿勢も軸足がしっかりしていない。国民の安心、安全こそ政治の基本だ」と民主党政権の外交姿勢を厳しく批判されました。

通し行進者の求めに応じ市長、議長が横断幕を持ち行進の先頭を歩かれました。



行進の先頭を歩く片岡総社市長(左から4人目)、その左は渡邊市議会議長 7/23市役所前

## 猛暑の中 最終地笠岡へ

行進10日目の7月25日、浅口市金光支所を出発集会。西本支所長は「『放射能対人間』の関係で言えば核の平和利用も軍事利用も同じ。人類は核の制御の技術は未完だ」と核の廃絶を強調されました。

この日の出発集会の様相を地元のケーブルTVが取材されました。行進団50人は猛暑の中最終地・笠岡に向け出発しました。



### 美味しいおすしとソーメン

7月24日の昼食休憩は倉敷市玉島支所。倉敷医療生協船穂支部の池上尚美さんら4人が心を込めて作ったチラン寿司とソーメンをいただきました。50食完食。「行進が続く限りおもてなします」と池上さん。平和の熱い思いのこもった昼食でした。



### ペナントについて

平和行進等でお寄せいただいたペナントは、世界大会会場に飾ります。県原水協事務局に7月末までにお送りいただくと東京におくります。